

令和5年度 古文書講座のご案内

古文書の読解は、ナマの歴史に触れる第一歩です。郷土に伝わる古文書の読み方を学び、講座の仲間と共に、信濃の歴史について、学習を深めてみませんか？

【講座内容】（今年度も初級と中級を兼ねて受講する事はできません。上・中級の組み合わせは可能です）

講座	内容
初級	古文書はまったく初めてという方を対象に、まず、第1・2回で、くずし字辞典の使い方、人名、かななど古文書の基礎的な読み方、文書の書き方などを学習します。第3～5回では近世の武家文書や、庶民の日常生活に関わる文書の中から比較的読みやすい文書を読んでいきます。 過去5回以上程度受講された方は中級に挑戦しましょう。
中級	ある程度古文書に親しみ、もう少し本格的に読んでみたいという方を対象に、生活や文化に関連する様々な文書を実際に読みながら、古文書読解の様々なポイントを実践的に学びます。前半は近世文書を、後半にやや難解な中世文書につなげていきます。
上級	ある程度古文書に親しみ、もう少し本格的に読んでみたいという方を対象に、生活や文化に関連する様々な文書を実際に読みながら、古文書読解の様々なポイントを実践的に学びます。前半は近世文書を、後半にやや難解な中世文書につなげていきます。
ティーンズ	大学生以下中学・高校生の古文書初心者対象です。歴史に興味があり、文字を読んでみたいという意欲のある学生であれば大歓迎です。史料の読み方をだけでなく、調べ方や文書を手にとった扱い方も学びます。

【講座日程・募集人数・講師】※午前中のスタートは10:00からです。（ティーンズ講座のみ9:30～）

講座	日時	人数	講師
初級A (休日)	① 6月4日(日)② 7月2日(日)③ 8月20日(日) ④ 9月17日(日)⑤ 10月8日(日) 計5回 午前 10:00～12:00	30名程度	新井寛子 花岡康隆 鈴木 実
初級B (平日 午前)	① 6月8日(木)② 7月6日(木)③ 8月24日(木) ④ 9月21日(木)⑤ 10月5日(木) 計5回 午前 10:00～12:00	30名程度	
中級A (休日)	① 6月3日(土)② 7月1日(土)③ 8月19日(土) ④ 9月16日(土)⑤ 10月7日(土) 計5回 午前 10:00～12:00	30名程度	村石正行 小野和英
中級B (平日 午後)	① 6月8日(木)② 7月6日(木)③ 8月24日(木) ④ 9月21日(木)⑤ 10月5日(木) 計5回 午後 13:30～15:30	30名程度	
上級	① 5月27日(土)② 6月24日(土)③ 7月22日(土) ④ 8月26日(土)⑤ 9月30日(土) 計5回 午前 10:00～12:00	30名程度	尾崎行也氏
ティーンズ講座	① 8月3日(木) ② 8月4日(金) 午前 9:30～12:00	15名程度	村石正行

※初級、中級ともA・Bの講座は同一内容。初・中級はひとり1講座のみ履修可能。初級は初心者対象。中級は初級を5年程度以上履修した方もしくは古文書学習経験者が望ましい。上級は中級講座受講も可能。ティーンズは中・高・大学生を対象とする。フォローアップ講座は、古文書学習のまとめを全員でおこなう教養講座。

【申込み受付】2023年4月14日(金)9:00～(定員になり次第締め切り)※受付日時前は受理しません。

【申込み方法】別紙の申込書に、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号、受講希望講座名をご記入の上、郵送FAXでお送りいただくか、ご持参ください。またHP上から申し込みもできます。受理された方には後日仮受講票を送りますのでご確認ください。

【講座受講料】 1,000円

※受講料は各講座の第1回講座の際に納入いただきますので申込書に同封しないでください。

【申込先】県立歴史館文献史料課〒387-0007 千曲市大字屋代 260-6 FAX 026-274-3996

【お知らせ】全くの初心者対象の古文書入門Web講座動画(10分程度の短い動画数本)を公開中です。

初級受講希望者の方はぜひご覧ください。

(アドレス: <https://www.npmh.net/event/webkouza.php>) QRコード→



令和5年度古文書講座シラバス

初級

目標「簡単な古文書の文字を8割以上読めるようになる」

対象 初心者（経験5年以下）の方を対象とします。

初回は辞書の使い方など初歩的なガイダンスです。

	講師	内容
第1回	新井寛子	「楽しい古文書の学習をスタートしよう」 古文書を初めて学ぶ人のための講座です。古文書学習の基本を知り、古文書の表現にふれましょう。 ①活字を読んで、江戸時代独特の表現を知ろう。 ②辞書を使ってみよう。『くずし字用例辞典』『くずし字解説辞典 普及版』 ③古文書の基礎知識 ※干支、時刻・方位、旧字・異体字等
第2回	鈴木実	「歴史的仮名遣いを学ぼう―「牛にひかれて善光寺まゐり」から― 古文書・和本でよく使われる「かな(仮名)」について学びます。かな文字の中には、現在使われていないものもあります。 幕末から明治にかけて活躍した絵師、歌川芳虎（^{うたがわよしとら} 猛斎）が描いた刷り物を題材に、かな文字の学習を進めましょう。 ※インターネットが使える方は入門 Web 講座を視聴しておいてください。
第3回	花岡康隆	「江戸時代の^{じかた}地方文書を読もう」 江戸時代の村で作成された文書を地方文書と言います。主に人別送り状という種類の地方文書の解説を通じて、江戸時代の文書によく出てくる文字や表現について学びます。
第4回	花岡康隆	「明治時代の公文書を読む―ドキュメント・西南戦争― 当館が所蔵する明治時代の行政文書のなかに西郷隆盛を盟主として起こった反乱として有名な西南戦争に関する文書を綴った簿冊があります。この文書から、西南戦争の状況が長野県にどのように伝えられたのかを読み解きます。
第5回	新井寛子	「江戸時代の文書を読もう」 第1～4回までの学習をいかし、古文書を読む楽しさを味わいましょう。

中級

目標「テキストの文字の解説がほぼできる。内容についてある程度自力で把握する」

対象 古文書初級講座を5年以上受講した方・意欲のある方

	講師	内容
第1回	小野和英	「近世地方文書を読む 1」 中級講座の3回分の時間を頂戴したので、冊子ものを読んでいきたいと思います。松本藩大町組清水家文書を中心に「村の生活」について史料の背景を交えながら楽しく古文書を読んでいきたい。 使用辞書：『くずし字用例辞典』（東京堂出版）
第2回	小野和英	「近世地方文書を読む 2」 第1回の続きを読みます。
第3回	小野和英	「近世地方文書を読む 3」 第2回の続きを読みます。
第4回	村石正行	「近世の軍記物語を読もう 1」 松本藩の家老が先祖の功績や言い伝えなどを書き記した写本を読んでみましょう。
第5回	村石正行	「近世の軍記物語を読もう 2」 第4回目の続き、および関連文書を読み込みます。

上級 目標 「難解な日記や書状を読み解読と解釈ができるようになる」

中級以上のレベルをもっている方または意欲のある方

	講師	内容
第1回	尾崎行也 先生	上田城下町問屋日記（抄） 当日配布分の資料を区分け分担して解読をすすめる。 終了前、次回分の資料を配布し解読担当者を決める。
第2回	尾崎行也 先生	上田城下町問屋日記（抄） 当日配布分の資料を区分け分担して解読をすすめる。 終了前、次回分の資料を配布し解読担当者を決める。
第3回	尾崎行也 先生	上田城下町問屋日記（抄） 第2回と同一方式
第4回	尾崎行也 先生	上田城下町問屋日記（抄） 第3回と同一方式
第5回	尾崎行也 先生	上田城下町問屋日記（抄） 前回終了前配布資料の担当者による解読発表。

☆古文書フォローアップ講座

対象 初・中・上級・ティーンズ講座共通のまとめの講座です。

1年間学んできたことを思い出しながら受講しましょう。とくに、古文書講座は単に文字を読むことだけが目標ではありません。むしろそこから何を学び読み取ることができるか、が大切です。この講座は、「古文書を読む」ことからさらに「社会を読み解く」ことまでを思索するための「教養講座」です。

講 師 笹本 正治 ・ 村石 正行

日 時 令和5年10月28日（土）13:30～15:00 上級・中級 A・B

10月29日（日）13:30～15:00 初級 A・B・ティーンズ